

# 五小っ子

平成30年度 学校便り第7号 ( 6月 8日)

島原市立第五小学校  
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**  
『生命を大切にし、進んで学ぶ  
心身ともにたくましい子どもを育成する』  
○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい  
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を  
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

## いのりの日集会

例年より少し早い梅雨入りとなりました。326名の五小っ子たちの1学期も後半に突入です。



今週6月4日(月)に行った『いのりの日集会』の様子からお伝えします。

体育館には3・4年生が総合学習の中で取り組んできた家族へのインタビュー「いのりの日に寄せる思い」が掲示され、参観の保護者や地域の方々、報道各社でいっぱいです。

厳粛な雰囲気、そして緊張感も最高潮に達した中であって、4年生の発表はさすがでした。これまで準備を重ねてきた成果を見事に発揮しました。

何よりも「雲仙普賢岳噴火災害の体験を

継承し、防災に対する意識を高める。」という集会のねらいを全校児童に伝えてくれた事を高く評価しています。

**ありがとう4年生！！**そして集会の企画・運営に携わった担当学年と運営・集会委員会の皆さん、ご苦労様でした。

—校長あいさつ—一部抜粋—

・・・ 4年生の発表でもわかったように、43名もの尊い命が犠牲になりました。多くの人が悲しみ、命の大切さを教えられたのです。体育館や公民館、仮設住宅で不便な生活を長くした人もいました。だけど地域の方が、力を合わせ、助け合い、やさしく思いやりを持って生活したのです。

みなさんのお父さんお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん。家族や地域の人たちが長い間苦しさを我慢し、絆を大切に乗り越えてきたから、今みんなが安心して暮らせる元気な島原市になったのです・・・

・・・紙芝居「噴火に負けるな」と永石先生のお話は、本校の子どもたち、体育館にいる全ての人たちに「27年前の教訓を忘れてはならない」思いを強くしました・・・

五小326名の皆さん、山は生きています。次の噴火災害がまたいつ起こるかわかりません。その時のための訓練が大切です。11月18日(日)に安中地区合同避難訓練に授業としてみんなで参加します。これは島原市の小学校では初めての事です。自衛隊・警察・消防団の皆さんと一緒に自分の命は自分で守る避難訓練を行うのです。

最後に島原市民が雲仙普賢岳噴火災害で学んだ「生命、きずな、感謝の心」をこれからも忘れず、「やさしさいっぱい・かしこさいっぱい・たくましさいっぱい」の子どもを目指して頑張りましょう。

右頁へ続く

集会後、全校児童が感想を書いています。子どもたちの心にどのように伝わったのか、集会のねらいを達成できているのかを検証することができます。一部を紹介します。(読みやすいように低学年の感想も漢字で表記しています。)

- ・校長先生が話をしました。噴火災害があったことを忘れないでくださいと話されました。ほくも忘れません。(1年 れいくん)
- ・こんな大変な思いをした事に気づきました。消防団が亡くなった事が悲しかった。(1年 はるとくん)
- ・4年生の発表を聞いて、山が噴火するという事は、とてもおそろしい事だとわかりました。学校があって良かったと思います。(2年 れおくん)
- ・安中がとくに良いところは、自分たちでこの町を守ろうというところだとわかりました。(3年 しゅんすけくん)
- ・噴火災害の事をたくさん学んで、4年生になったら沢山のの人に教えたいです。(3年 りあさん)
- ・6月3日に43人が噴火災害で亡くなったおそろしさをみんなに伝える事が出来て良かったです。(4年 かのんさん)
- ・今も溶岩ドームは動いていて、いつまた噴火が起こるかわからないのでちょっと不安です。これからも噴火災害の事を忘れません。(4年 ゆいさん)
- ・黙祷は、これまでも何回もしたけど、前よりも心を込めてしました。いのりの日は大切な日だとわかりました。(4年 こうまくん)
- ・来年の4年生がどんな発表をするのか楽しみです。(4年 ここなさん)
- ・毎日当たり前に幸せに暮らせる事に感謝していきたいです。今日学んだ事を知らない人に伝えていきたいです。(5年 ななよさん)
- ・困難に立ち向かう大切さを知りました。理由は努力を続けないと前に進めないからです。中でも、災害でも教育を止めてはならないということがわかりました。(5年 かけるくん)
- ・4年生の発表を聞いて改めて雲仙普賢岳噴火災害の恐ろしさや避難生活の苦しさを知りました。これからも未来へ伝えていきたいです。(6年 あきらくん)
- ・いのりの日の事を島原市民として絶対に忘れてはいけないという事を今日改めて深く思いました。生命・きずな・感謝の心をしっかり大切にします。(6年 ゆうりくん)
- ・4年生の発表と永石先生の紙芝居「噴火に負けるな」を聞いて、今まで以上に生命や感謝の心を忘れずに生活していきたいと思います。(6年 れいかさん)

厳粛な「いのりの日集会」は第五小学校の教育目標を達成するための重要な教育活動としてこれからも継続していきます。

来年の集会には、今年より更に多くの方に参観していただきますように。



ま	お	や	マ	う	お	木	び	葉	お	ろ	う	う	だ	木	び	
だ	乳	ぎ	マ	れ	日	の	わ	の	耳	ば	す	れ	っ	の	わ	
あ	よ	さ	と	て	に	実	は	か	み	さ	い	て	こ	実	は	ま
ま	り	ん	い	ぬ	だ			げ	た	ん	虹	い	し	だ	や	ど
く	か	の	た	る	る	か	静	に	い	の	あ	る	合	か	さ	わ
	も	だ	く	で	な			な			る	っ	ら	さ	み	
												て	ら	し	ち	
														い	お	

※学校HPからカラー版を見ることが出来ます。(5sho.netで検索)